

菅野 一代さん (比曾)



飯館村食を考える会及び相双地区生活改善推進協議会の会長。震災後は村社会福祉協議会に勤務。現在は福島市の小学校で特別支援協力員を務めます。

震災の時、比曾の家には、12人が住んでいました。村の家は広がったし離れもあつたので集まって暮らせたんですね。母屋は築160年の古民家でした。リフォームできずに解体しましたがもったいなかったですね。離れだけリフォームし、古い家は梁と柱だけとつてあります。避難先の住宅では、以前のような訳にもいかず、次第に分かれて暮らすようになりました。

避難した中で「食を考える会」をどうするか、考えました。1年目は顔を合わせるだけでもと集まり、2年目は仮設住宅で炊き出し。少しずつ避難先でできることを増やして活動し、相双地区の他の会から「飯館さんが頑張っているから人数が減っても復活させます」などと言ってもらえるようになりました。これからは食文化やレシピの記録を残し若い人達につなぎたい。興味のある人が入りやすいよう間口も広げていきたいです。

震災のあの日は、仲間と開発していた「までい揚げ」のレシビが完成した日でした。その頃の私は、加工組合の活動も楽しく、グリーンツーリズムの夢も高まっていた。震災がなかったら、どんな生き方ができていたでしょうか。震災後は村の社会福祉協議会で生活支援相談員の仕事をしました。見よう見まねだった農業をもっと知りたくて、矢吹町の県立農業短期大学校にも通いました。それでも村にいたあの頃には全く近づけていないと感じます。

震災の時、家族に妊婦が3人いました。お嫁さんと2人の娘です。その3人の孫が、この春そろって小学生になります。1人は村の小学校へ。後の2人は避難先での入学です。それぞれの親が、決断しました。自分達で考えて、動き始めています。皆の背中を押して応援してきたつもりが、私が一番遅れていたんだと気がつきました。仲間と描いていた夢にもう一度近づきたい。今でも本当は村に戻りたい。子ども達の決断に、背中を押されるような気がします。

心も自分も大切に。

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします



精神科医 堀有伸先生
ほりメンタルクリニック院長

おしえてくんちえ! 堀先生

相談 春は、やらないといけないことがたくさんなのに、「できないこと」が嫌になってしまいます。

堀先生 春は、はじまりの季節です。しかし中には、自分の行くべき方向に迷っている人もいられるかもしれません。時には、「自分や他人を追い詰めないようにする」のが、難しいこともあります。社会が安定していて、やるべきことが明確な時代ならば、自分の仕事を完璧にやり遂げることも不可能ではありませんでした。しかし、見通しのつかない、みんなが違う考えを持つ時代ではそうではありません。自分の仕事も他人の仕事も、やり遂げられない感じがあっても追い詰め過ぎないようにしましょう。

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係 (いちばん館内) ☎0244-42-1638まで

こころのぽけっと

ふたつの涙

あつという間に1年が過ぎ、また卒業式の季節が終わろうとしています。子ども達も、仮設校舎最後の卒業生ということだと思い入れにも特別なものがあつたようです。私の思い入れは「今年の中学校の卒業式ほど、泣かされたことはなかった」であります。

今年の中学3年生は、1年生に入ってきた時、校長先生にお願いし、話し合いの場をつくってもらった学年でした。「君達が3年生になる時、村の学校に通学するか、転校するかは選択になる」「若い君達に、こんなつらい選択をさせることは本当に申し訳ないが、いずれこれらの人生には、今回のことが必ずプラスになるはずだから」というような話をし、大泣きをさせてしまった生徒達でした。卒業生代表の答辞の中の「私達の3年間のがんばりのことは、あの校長さんとの話し合いがスタートでした」という言葉に、涙を流さずにはいられません。

もうひとつの涙があります。これから3年生になる生徒22人全員に、村の中学校に通っていただけるそうです。「高校受験をひかえた大切な1年間になるのに、通学時間をかけてまで、なぜ？」との私の疑問に「飯館中の卒業証書が欲しいから」だそうです。多くの方々のおかげで、村の思いが子ども達に確実に伝わっているんだなとこれ又胸キュンになり、涙を流してしまいました。涙ばかりのダメな村長です。

でも、このふたつの出来事から、ある僧侶の言葉が頭をよぎりました。

病気になるのも「おかげさま」、災難にあつたのも「おかげさま」、苦労するのも「おかげさま」…。山あり谷ありの数だけ、君は君らしくなるんだよ。だそうです。

平成30年3月26日 飯館村長 菅野 典雄

誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
佐藤 心陽ちゃん	拓・絵里	飯樋町
佐藤 健翔くん	隆一・明美	飯樋町
細山 晴永ちゃん	巴幸・百合奈	飯樋町
高橋 徹真くん	祐樹・祐子	比曾

おくやみ

氏名	年齢	行政区
佐藤 トシヨ	88	草野
菅野 トミヨ	94	伊丹沢
佐藤 政子	89	上飯樋
小西 高夫	90	伊丹沢
古山 キクエ	85	大久保・外内
菅野 チイ	81	長泥
佐藤 絹子	83	大久保・外内
佐藤 嘉兵衛	95	宮内
大村 キク子	88	関沢
阿久津 あぎい	84	草野

(2月21日から3月20日までに届け出のあったものを掲載)
*この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

2月1日~28日までの人口動態	
人口	今月(前月比)
男	2919人 (-6)
女	2931人 (-8)
計	5850人 (-14)
世帯数	1803戸 (-3)
転入	5人
転出	13人
出生	4人
死亡	10人
(住民基本台帳人口)	